

質問回答書

2023年1月20日

「南スーダン国地域開発・コミュニティ再建のための地方行政能力強化アドバイザー業務」

(公示日:2023年1月11日/公示番号:22a00804)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P10 各州の地方自治・法執行省へのローカル人材の配置	外務省危険レベル 4 の西バハル・アルカザル州、アッパーナイル州にローカル人材を常駐させることは可能なのでしょうか。また、ローカル人材用に省内にオフィススペースを用意していただけるのでしょうか。	ローカル人材が、従前から当該危険地域または当該危険地域を含む事業実施国の状況に習熟し、かつ同地において類似の業務を実施している場合、当該地域に生活上の本拠を有し、緊急事態発生時において独力で一定の対応行動を行うことができると考えられる人材かつ国外への退避行動や移送を通常想定しない人材については、安全上の措置を検討した上で常駐可能です。ただし、弊機構安全管理部への申請、承認手続きが必要となります。詳細については、受注後に個別に説明させていただきます。
2	P10 各州の地方自治・法執行省へのローカル人材の配置	ジュバでは、専門家が LGB と中央エクトリア州の地方自治・法執行省の 2 か所にオフィススペースを頂き、環境整備を行っても良いのでしょうか。	安全対策上の観点からオフィススペースは、LGB に絞ることを推奨いたしますが、ご提案いただくことは可能です。ただし、契約後に先方との協議を行う必要がございます。(※LGB については、既に合意済みで、弊機構にてオフィススペースの安全確認、確保を進めております)。なお、ご参考までにですが、中央エクトリア州地方自治・法執行省については、LGB から車で約 5~10 分程度の

			距離にあります。
3	P15 研修員の帰国後フォローアップワークショップ	地方からジュバに行政官を呼び寄せて開催する場合、日当・宿泊費、交通費支給の基準があれば共有ください。	宿泊を必要とする出張の場合は事務所内規を上限に CP とも協議の上、基準を設定して支出します。また、州内の出張(日帰り出張)については個別事例に応じ判断します。 今回の積算にあたっては、仮に日当(交通費込み)3,200 円/日、宿泊費 9,700 円/泊、地方都市とジュバ間の空路移動に関しては、1 人あたり往復 15,000 円で計算してください。
4	P16 現地国内研修	郡の行政官をジュバに呼び寄せる場合、日当、交通費支給の基準があれば共有ください。	同上
5	P19 別紙1 プロポーザルにて特に具体的な提案を求める事項		【変更前】 見積書については、同代替案に要する経費を本見積に含めて提出することとします。代替案の採否については契約交渉時に協議を行うこととします。 【変更後】(下線部分を追記) 見積書については、同代替案に要する経費を本見積に含めて提出することとします(ただし、 <u>上限額を超える場合は、別提案・別見積としてください</u>)。代替案の成否については契約交渉時に協議を行うこととします。

以上